

## 第 206 回 日本材料学会 岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 24 年 7 月 31 日（火）13：30～17：00

場 所：材料学会 2F 会議室

出席者（敬称略）：石田毅（委員長）、朝倉俊弘、吉岡直人、寺田直道、笹尾春夫、山田泰広、奈良禎太（幹事）、長谷川信介（幹事）（計 8 名）

### 1. 講演

(1) 「砂山崩しの実験と地震」 (13:30～14:40)

公益財団法人 深田地質研究所 吉岡 直人 氏

(2) 「岩盤内部の亀裂の可視化と評価」 (14:40～15:50)

関西大学 環境都市工学部 特任教授 寺田 直道 先生

### 2. 委員会報告・学会よりの連絡事項

(0) 前回議事録の確認（資料 1 頁）

長谷川より説明があり、承認された。

(1) 入退会者の報告（資料 3 頁）

長谷川より退会者 1 名の報告が行われた。

(2) 企画事業委員会からの報告（資料 4 頁）

村田先生（長谷川代読）より、第 62 期学術講演会の案内、第 61 期学術講演会及び優秀講演発表賞の報告が行われた。第 61 期学術講演会の岩石力学部門オーガナイズドセッションでは発表賞応募 1 件があったが、受賞はなかった。

(3) 第 62 期併設希望調査（資料 15 頁）

第 62 期も、第 61 期と同様に、「岩石力学とその応用」としてオーガナイズドセッションを企画することとなった。オーガナイザーは長谷川となった。

(4) 第 61 期学術講演会報告（資料 17 頁）

長谷川より、第 61 期の学術講演会では、発表件数は 10 件、セッションは「岩石特性」「岩石力学の応用」として 2 セッションが開催されたという報告が行われた。

(5) 将来構想 WG の活動結果報告（資料 18 頁）

長谷川より、本部より送付された将来構想 WG の活動報告について説明が行われた。

(6)編集委員会報告（資料 21 頁）

西山先生（長谷川代読）より、編集委員会の報告が行われた。平成 24 年度の論文賞ほかの候補推薦の締め切りが 11 月 6 日であることが報告された。

(7)岩の力学連合会報告（資料 22 頁）

石田先生より、岩の力学連合会の報告が行われた。

2014ARMS 札幌, 2013 年 Rock Stress 仙台, 岩の力学国内シンポジウムの状況について、報告が行われた。

3. その他

第 207 回部門委員会は、平成 24 年 9 月 27 日 or 28 日に開催を予定する。講演は Stephansson 先生と小山先生の予定。公開講演として開催する。

以上